

～内閣府特命担当大臣表彰～

順正学園ボランティアセンター

岡山県高梁市／岡山県推薦

<http://volcen.kiui.ac.jp/>

代表者名:加計 勇樹 活動開始:平成13年9月 団体構成員数:51名

平成13年に開設以降、学生自らがスタッフとして企画運営をしており、あいさつ運動をはじめとした非行防止や防犯活動(ももパト隊)を行い、さらには、子供がいる困窮世帯への食糧支援等をボランティアとして行うなど、幅広い活動によって少年の健全育成に寄与している団体です。

子供がいる困窮世帯への食糧支援は、平成27年から開始し、支援協定を結ぶ自治体(現在は岡山市、倉敷市、総社市、高梁市、宮崎県内の一部が中心)と連携して困窮世帯を把握し、月1回のペースで食糧の送付を行っています。支援を受けた世帯や子供からは、感謝の言葉が送られてきており、同活動によって、子供の発育支援はもちろんのこと、人格形成にも寄与しており、その活動が非行防止にも寄与しています。

選考委員のコメント

大学のボランティアセンターでフードバンクの取組を行うのは大変ユニークです。困窮世帯の支援はもちろんのこと、参加する学生にとっても社会状況を学ぶ機会になっていることや大学と地域(企業・行政)との連携も素晴らしいものがあり、こうした取組を高く評価しました。

受賞の言葉

この度の栄えある受賞、誠にありがとうございます。平成13年に県内の大学に先駆けて開設した当センターは、地域サロンや朝のあいさつ運動など、常に学生が主体となり、また学生とともに成長してまいりました。中でも、平成27年に始めた子供がいる困窮世帯への食糧支援活動「順正デリシャスフードキッズクラブ」の社会的意義は大きく、支援先の子供だけでなく、ボランティアに取り組む学生の意識の変化や、人格形成にも深く関わっていると実感しています。

今回の受賞は、これまでセンターを支えてくださった地域や企業、関係行政、市民の皆様方のお陰と感謝しております。今後も「地域に密着した特色あるボランティア活動」を念頭に、より一層、幅広い活動に取り組むことを目指します。



地元企業からの食糧支援



子供との触れ合い活動



食糧支援の作業風景



表彰式の様子